

PEG：造設連携パス（経管栄養患者用）

	1日前	当日		1日後	2日後	3日後	4日後	5日後
		術前	術後					
アトカム・評価	患者・家族がPEGの必要性を十分に理解できる	精神的・身体的に問題なく手術をうけることができる	不安苦痛をコントロールできる 重篤な合併症がおこらない	術後合併症(出血、腹膜炎、肺炎など)なく、経腸栄養管理をアップさせることができる 感染のない安定した瘻孔を形成できる 患者・家族及び介護者に胃瘻チューブ及び注入食の管理について理解が得られ実施できる				
治療	胃瘻造設依頼		胃瘻造設					
注射		イスロン(500ml) アドナ注100mg トランサミン注10% 持続点滴	アクチ注(500ml) 50%グルノン-PL20ml ビタミンセット 持続点滴					
		生食溶解液キットH100ml セファピコール静注用1g = 術前 = 側管注入	アミグラド点滴用 500mL 持続点滴					
		生理食塩液SN 20mL ガスホート20mg ... 1管 = 術前 = 側管注入		アミグラド点滴用 500mL 持続点滴				
検査	心電図(12誘導) 採血(術前・栄養評価) 胸腹部レントゲン撮影 全腹部CT撮影			採血				採血
				胸腹部レントゲン撮影				
処置	体重測定、AC、TSF測定	エラストー挿入	ペグボタン回転: 1日3回					
	口腔清拭: 10時、15時			瘻孔洗浄: 1日3回				
一般状態・観察	検温、血圧測定		検温、血圧測定 胃瘻部の状態、 消化器症状 等					
保清	入浴: 可			全身清拭				
食事	メイバランス200×2P注入後、 水150mlでフラッシュ... 昼・夕 21時以降絶飲食	絶食		GFO: 1パック+水分150mlを 1時間かけて注入... 昼1回	メイバランス200注入後、 水100mlでフラッシュ... 1日3回	メイバランス200×2P注入後、水 150mlでフラッシュ... 1日3回		
	水分	21時以降絶飲						
NST	依頼: PEG造設のため							栄養評価(サマリー作成)
教育・説明	入院治療計画書作成			(退院後の胃瘻管理方法の説明(パンフレット使用)) ・栄養剤の注入方法 ・注入道具の取り扱い ・胃瘻のお手入れ方法 ・抜けた時の対処 ・詰まった時の対処方法 ・交換時期について ・交換時のカテ-テルタイプの検討 ・栄養剤の相談 など				【退院指導】 ・PEGボタンサイズ ・メーカー、造設日の説明 ・連携パス、交換パス ・指導チェックリスト ・栄養評価(NSTサマリー) 手渡し